



平成17年5月30日、三河教区檀信徒婦人研修会に参加しました
左から岡田チエコさん、牧野せい子さん、岡田あさ子さん、西郷明美さん

平等 (びょうどう)

法然上人のお言葉に

一切衆生をして平等に往生せしめんがために
(いっさいしゅじょうをしてびょうどうにおうじょうせしめんがために)

とあります。

すべての人が、ひとしく極楽に往生できることをお説きになられています。

「平等 (びょうどう)」の「平」は、「萍 (みずくさ)」が水面にひらたく浮かんでいることから、高低のないことを示します。

「等」は、竹の札をそろえることから、ひとしいことを意味します。

「ひとしい」という訓は数字の「ひとつ」から、差がない、おなじであることをいいます。
法然上人は仏教の平等を信じ念仏を説かれました。

期間

7月28日（木）より7月30日（土）までの2泊3日間

日程

第1日目

- 豊橋市悟真寺前に集合
- 貸し切りバスにて京都へ
- 知恩院に到着
- 結団式、奉仕作業、映画
- ともし火のつどい（知恩院泊）

第2日目

- 知恩院より比叡山へ
- 延暦寺参拝、黒谷青龍寺に到着、おつとめ、夜のつどい
- 青龍寺泊

第3日目

- 青龍寺より知恩院へ移動
- 解団式
- 貸し切りバスにて豊橋へ
- 豊橋市悟真寺前にて解散

参加資格

普仙寺檀信徒のこどもで小学校4年生から中学校3年生まで
（普仙寺檀信徒の新家のこども、普仙寺檀信徒のこどもの友達でも結構です）

仮申込

所定の仮申込用紙に必要事項を記入して普仙寺へ提出して下さい。
後日正式の申込用紙をお届けします。

締切

6月30日（木）までに

費用

知恩院までの往復バス代14,000円（予定）

去る5月30日、岡崎市の勤労福祉会館にて、浄土宗三河教区主催の第35回檀信徒婦人研修会が開催され普仙寺から6名の方が参加されました。



平成17年5月30日 三河教区檀信徒婦人研修会の開会式に
神山盛二さんが登壇されました。前列右端。

普仙寺華頂婦人会からは岡田あさ子さん、牧野せい子さん、西郷明美さん、岡田チエコさんが参加されました。

また、来賓として知恩院おてつき推進協議会本部役員の神山盛二さん、寺庭婦人会会員として加藤桂子さんが登壇されました。



平成17年5月30日 三河教区檀信徒婦人研修会のコーラスで
加藤桂子が登壇しました。前列左から2人目。

寺行事案内

土曜礼拝 (どようらいはい)

毎週土曜日 午前8時30分～9時

礼拝を含むお勤めです。本家、新家の別なく、どなたでもお参り下さい。

◇内容

1. 浄土日常勤行式
2. 法然上人御法語拝読
3. 住職の法話

◇法然上人御法語の予定

6月11日からは

- 前編第14章 専修念仏
- 前編第15章 信行双修
- 前編第16章 他力念仏
- 前編第17章 易行往生

月並法要 (つきなみほうよう)

7月8日(土) 午後7時より

7月または8月が年回忌の祥月にあたる方のご回向をいたします。

盆大施餓鬼会 (ぼんだいせがきえ)

7月29日(木) 午後1時～午後6時半

時間申し込みをして下さい。

詳細は6月号にあります。
